

特集

県内1組合となる
「香川県農業共済組合」
 が誕生しました!

- 新組合の基本方針
- 組合が取り組む運営方針



お祝いの言葉



公益社団法人 全国農業共済協会
会長 竹中 美晴

組合員の更なるサービス向上に期待

このたびの香川県農業共済組合の設立を心からお祝い申し上げます。

新組合が設立されましたのは、上砂組合長はじめ関係各位の大変な御尽力によるものと、深く敬意を表します。農業共済事業を取り巻く環境が大きく変化する中、事業運営の強化と効率化が図られ、農家組合員へのサービス向上が更に充実されますことを期待しております。

農業共済制度は、発足以来 65 年余りを経過しましたが、この間、幾多の災害に際し、共済金の支払い等を通じて、被災農家はもとより地域経済の安定にも大きく貢献して参りました。今後とも、地域農業や組合員のニーズを的確に把握し、制度や事業運営の改善に努め、信頼される NOSAI を香川県農業共済組合とともに目指して参りたいと考えております。

新組合の設立を契機として、香川県の農業と NOSAI 事業がますます発展されますことを祈念して、お祝いの言葉といたします。



香川県知事 浜田 恵造

香川県農業共済組合の設立に当たって

県内 6 つの農業共済組合が合併し、新たに「香川県農業共済組合」が設立されましたことを、心からお慶び申し上げます。関係の皆様方のこれまでの並々ならぬご尽力に対し、深く敬意を表します。

農業をめぐる情勢が厳しさを増す中、農業共済組合には、農業者を支え、農業経営の安定に大きく寄与するため、将来にわたり継続的かつ安定的な事業運営を行うことが求められています。

このたびの 1 県 1 組合化は、全国で 7 番目、中四国では初めてとなるものであり、これを機に、効率的な組織体制が構築され、安定的な運営基盤が確保されることによって、農家サービスの一層の維持向上が図られますことは、誠に意義深いことです。県としましても、合併後の組合運営が円滑に行われるよう支援してまいります。

香川県農業共済組合のご発展をお祈りいたします。

平成 25 年度事業予定規模

農作物共済



水稲、麦

16,930ha 10,658百万円

家畜共済



牛、馬、豚

39,000頭 4,705百万円

果樹共済



うんしゅうみかん、いよかん、指定かんきつ、ぶどう、なし、もも、かき、くり

457ha 594百万円

総共済金額 1兆4,514億円

畑作物共済



大豆、茶

55ha 27百万円

園芸施設共済



ガラス室、プラスチックハウス、
附帯施設、施設内農作物

3,660棟 2,129百万円

任意共済



建物、農機具

建物109,000棟 農機具22,400台
1,433,279百万円



役職員による万歳三唱



香川県農業会議
三笠輝彦会長

香川県町村会
瀧本関雄事務局長

中国四国農政局
高松地域センター
石川昭典総括管理官

香川県農政水産部
川池秀文部長



あいさつをする上砂組合長



式典後の記念撮影

設立記念式典
スナップ



組合が取り組む 運営方針

コンプライアンスの 基本方針

香川県農業共済組合は、国の農業災害対策の重要な柱である農業災害補償制度の実施主体として公共的な性格を有しており、その使命を果たすための社会的責任を負っています。このため、法令等の遵守については一般の民間組織以上に徹底することが求められており、社会的な信頼を決して損ねることのないよう健全な組織運営に資する不断の努力を重ねていく必要があります。

このような点を踏まえ、当組合においては、役員行動規範を実践するとともにコンプライアンス（法令等遵守）を徹底した事業運営の確保を目指し、次の事項に取り組みます。

- 1 すべての役員は、法令の遵守はもとより、社会の構成員として求められる価値観、倫理観に基づく誠実な行動に努めます。
- 2 コンプライアンス態勢の整備に向けて、コンプライアンス・プログラムを策定し、実践計画を明確化します。



- 3 コンプライアンス統括部署を設置し、コンプライアンス体制の強化に努めます。
- 4 各部署にコンプライアンス責任者を置き、コンプライアンス環境の整備に努めます。
- 5 コンプライアンスに関する役員研修を実施し、コンプライアンス意識の高揚を図ります。
- 6 すべての役員は、当組合が担う社会的責任と公共的使命の重みを常に認識し、健全かつ適切な事業運営に努めることにより、農業経営の安定と農業生産力の発展に資するよう心掛けます。

勧誘方針

香川県農業共済組合は、農業災害補償法に基づき農業者が不慮の事故に因って受けることのある損失を補てんして農業経営の安定を図り、農業生産力の発展に資することを目的として各種の共済事業を実施しております。

これら事業の推進に当たっては、「金融商品の販売等に関する法律」に基づいて、次の勧誘方針を定め、適切な事業推進に努めてまいります。

- 1 農業災害補償法、金融商品の販売等に関する法律及びその他法令等を遵守し、適正な事業推進を行います。
- 2 加入者の皆さまの知識、経験、財産の状況及び意向を考慮のうえ、適切な勧誘と情報の提供を行います。
- 3 加入者の皆さまに共済事業の仕組みやリスクの内容など重要な事項を十分に理解していただくよう努めます。
- 4 加入者の皆さまに対する加入推進のための方法及び時間帯について

NOSAIとは

●農業共済組合は、昭和22年に施行された農業災害補償法という法律に基づいて農業共済補償制度（NOSAI制度）を実施している団体です。

●NOSAI制度は、農産物などが気象災害など不慮の事故によって受ける損失を補てんし、農家の経営安定と生産力の発展に資するための政策保険で、災害対策の重要な役割を担っています。



個人情報保護方針

香川県農業共済組合（以下「組合」という。）は、組合員の皆さまの個

て、迷惑となる行為は行いません。
5 万が一共済事故が発生した場合には、迅速かつ的確な損害評価及び共済金の支払いを行います。

6 加入者の皆さまに対し、より適切な加入推進が行えるよう、役員等の研修の充実に努めます。

人情報を正しく取扱うことが当組合の事業活動の基本であり、社会的責務であることを認識し、以下の方針を遵守することを誓約します。

1 組合は、個人情報に適切に取扱うために、個人情報の保護に関する法律（以下「法」という。）その他、個人情報保護に関する関係諸法令及び農林水産大臣のガイドラインに定められた義務を誠実に遵守します。

個人情報とは、法第2条第1項に規定する生存する個人に関する情報で、特定の個人を識別できるものをいい、以下も同様とします。

2 組合は、利用目的をできる限り特定したうえで、あらかじめご本人の同意を得た場合及び法令により例外として扱われるべき場合を除き、その利用目的の範囲内でのみ個人情報を取扱います。

ご本人とは、個人情報によって識別される特定の個人をいい、以下同様とします。

3 組合は、個人情報を取得する際、適正な手段で取得するものとし、利用目的を、法令により例外として扱われるべき場合を除き、あらかじめ公表するか、取得後速やか

にご本人に通知または公表します。ただし、ご本人から書面で直接取得する場合には、あらかじめ明示します。

4 組合は、取扱う個人データを利用目的の範囲内で正確・最新の内容に保つよう努め、また安全管理のために必要・適切な措置を講じ、役員及び委託先を適正に監督します。

個人データとは、法第2条第4項が規定する個人情報データベース等（法第2条第2項）を構成する個人情報であり、以下同様とします。

5 組合は、法令により例外として扱われるべき場合を除き、あらかじめご本人の同意を得ることなく、個人データを第三者に提供しません。

6 組合は、保有個人データにつき、法令に基づきご本人からの開示、訂正等に応じます。

保有個人データとは、法第2条第5項に規定するデータをいいます。

7 組合は、取扱う個人情報につき、ご本人からの苦情に対し迅速かつ適切に取り組み、そのための内部体制の整備に努めます。

いきいき農家

このコーナーでは
さまざまな活動や工夫で
頑張っている農家の方を紹介します

異業種の知恵を生かす 「香川げんきネットSEED」

農家を中心に「香川の農の向上」を目指すことに賛同したメンバーで構成する「香川げんきネットSEED」（以下SEED）。会員40人のうち農家は22人、以外は野菜ソムリエや市場、IT関係、銀行、大学教授など、さまざまな業種の人たちで構成する。



SEEDの松本会長

SEEDの松本総会長（40）は「異業種のメンバーと活動することで、農家だけの考え方にとらわれない考え方を学ぶことができている」と話す。



メンバー同士の交流「農家ツアー」

メンバー同士の交流を図るため「農家ツアー」を行い、収穫体験や農家の栽培への工夫などの話を聞く。また、月に1度の定例会は貴重な情報交換の場。

丸亀市でバラを栽培している熊谷卓也さん（26）は「経営・雇用・販売での工夫など、なかなか聞けないようなことを教えてくれ、とても参考になっています。メンバーからのアドバイス・協力で、レストランを使ってフラワーアレンジメントの教室を始めました。花に触れ合ってもらえる機会をつくれ、満足しています」。

SEEDでは、農家と消費者が直接交流できるイベントを、年間10回ほど企画。参加者からは「見学と体験が両方でできて楽しかった」。



農家と消費者との交流イベント

生産者のお話も興味深く、農家のイメージが変わりました」など、農業に関心を深めたという声が多い。松本会長は「香川の農の情報拠点として、常に情報を発信できる組織にしていきたいです」と意欲を見せる。



「長尾で最初に鉄骨ハウスを建てました。今では40年、ハウス栽培を続けています」と話す有馬俊一さん（63）。



収穫は10カ月間続く

有馬さんは、1973年から20㏊でイチゴ栽培を始め、86年に作業効率のいいミニトマト栽培に切り替えた。ハウスの増設も行い、現在は「CF千果」を30㏊栽培している。「ハウス栽培は10月から翌年7月末まで長期間収穫できることが、露地栽培との大きな違いです」と有馬さん。

作業は奥さんと母親、パートの4人。面積の割に人数が少なく、作業は遅れがち。それでも、「家族でのんびりと作業して、楽しく農業が続けられることが一番だと思っています」と笑顔で話してくれた。



まんのう町十郷地区でIターン就農2年目を迎える愛媛県出身の梶原浩一さん（28）は、「今は目の前の仕事をこなすのに精一杯ですが、充実した毎日を送れている実感があります。就農して本当に良かった」と話す。

借地農地で青ネギを延べ70㏊周年栽培。全量、加工会社との契約栽培だ。通常の大きさの2倍まで育て、根本から切り取って納める。一度定植したネギからは2回、状態が良ければ3回収穫する。



出荷用に調整

「大きさを量を確保するのに苦労しますが、市場の値動きに左右されないのが安定した経営が出来ます」定植から収穫までの期間が長いため、葉色は抜け、病害虫は多くなる。追肥や防除の適期には注意を払う。「自然が相手なので自分の思いどおりにはいきませんが、今後は、年収1000万を目標に面積を増やしていきたいです」と意欲を燃やす。



加工用青ネギを栽培する梶原さん

ハウス栽培歴40年の有馬さん



三豊市高瀬町
うが ゆかり
宇賀 友香里さん

さぬきひめ 女子部

★ジェットコースター好き

「患者さんにリラックスしていただけるよう、笑顔を忘れないようにしています」と話すのは、調剤薬局に勤める宇賀友香里さん(25)。

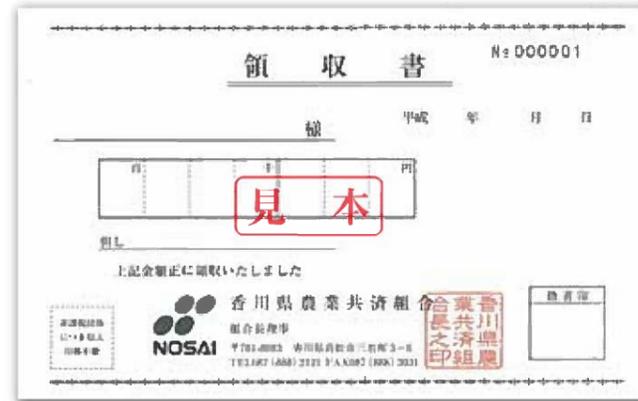
ジェットコースターのスピード感が大好きで、休日には新しいアトラクション目当てに各地のテーマパークに足を向ける。途中、名物料理を味わうのも楽しみにしている。

「暖かくなると、いろいろな野菜が食べられるようになりますよね。食卓が鮮やかになるのが待ち遠しいです」

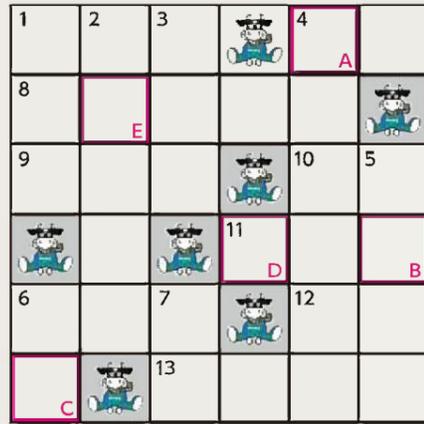


共済掛金などの納入は
口座振替で
NOSAIでは、コンプライアンス(法令遵守等)対策の一環として、現金の取り扱いによる事故の未然防止のために、共済掛金等の納入として口座振替を勧めます。また、組合からお支払いす

る共済金等も同様に振り込みとさせていただきます。
やむを得ず現金で納入された場合は、複写連番式領収書(左図)をお渡しいたします。その場合、現金納入についての確認調査を、後日行うことがありますのでご協力をお願いいたします。
なお、口座振替につきましては、新組合においても、引き続き旧組合と契約されている口座からの引き落としとなり、特に組合員皆さまのお手続きは必要ございません。



クロスワードクイズ



正解者の中から抽選で10名様に2000円の図書カードをプレゼントします。たくさんのご応募お待ちしております。

はがきに、①A~Eを順に並べたクイズの答え②郵便番号と住所③氏名(ふりがな)④年齢⑤電話番号⑥NOSAI、広報紙への意見、感想、質問⑦身近な情報—などをご記入のうえ、ご応募ください。たくさんのご応募お待ちしております。

○応募の宛先

〒761-8083 高松市三名町東原5番地6
香川県農業共済組合クロスワードクイズ係

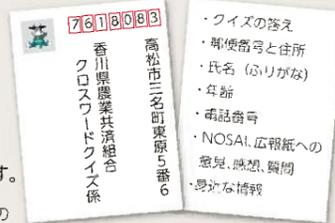
○応募締め切り

平成25年7月1日(月) 消印有効

○当選者発表

平成25年9月発行予定の3号で発表いたします。

応募によって得られた個人情報、賞品の発送と今後の広報紙作成の参考意見とする以外の目的に利用しません。



たてのカギ

1. 稲の苗を水田に植えること
2. 屋根よ〜り高〜い♪
3. 月見。団子。○○○の穂
4. 主にクラシックを演奏する団体。管弦楽団
5. 体の各部の寸法をはかること
6. ○○立て伏せ
7. 最近見なくなりました。写真の○○

よこのカギ

1. メキシコの有名な食べ物
2. 色とりどりの○○紙
3. 買い値と○○○
4. 大麦などの穀物を発酵させ蒸留したお酒
5. キノコ的一种
6. 僧侶が衣の上から羽織る長方形の布
7. 痛みを除去するために手術の時使います
8. レシーブ、○○、スパイク
9. 丈の長い詰襟の学生服

農業共済新聞「明日への一手」係
FAX 03-3221-7978
Eメール
sinbun@nosai.or.jp

▽応募方法 郵送のほか、FAX、メールも受け付けます。
▽応募先 〒102-8411
東京都千代田区一番町19番地
農業共済新聞「明日への一手」係

1月替わりプレゼントとモニター登録募集 / 農家がつくる農産加工品(3000円相当)を毎月20人にプレゼントします。また、応募の際には、秋をめぐりに実施予定の読者モニター調査の登録にもご協力ください。詳しくは毎月、第1週号と第3週号に掲載されます。プレゼント企画紙面をご覧ください。

農業共済新聞では、創刊65周年と8月4週号で迎える3000号を記念し、4月から8月までの5カ月間にわたり、月替わりプレゼントと読者投稿の募集を実施します。

農業共済新聞 創刊3000号記念 プレゼント



大豆の共済金を支払いました
○被害戸数 44戸
○主な災害 獣害、風水害
○支払共済金 111万3549円
○支払月日 3月22日に完了

ホームページ見てね!
合併に伴いホームページをリニューアルしました。今後、共済事業やイベントの案内などをタイムリーにお伝えしていきます。また、NOSAIへのご意見・ご質問も入力いただけるようになっていきます。お気軽にご利用ください。

○支所事務所
さぬき市大川町田面土子1番地2
0879-43-4121
高松支所
高松市三名町東原5番地6
087-888-2121

- ▼小豆支所
小豆郡土庄町大木戸沖甲5165番地169
0879-62-0694
- ▼中讃支所
坂出市川津町金山1825番地4
0877-46-1211
- ▼仲多度支所
善通寺市与北町山下110番地
0877-62-5970
- ▼三豊支所
観音寺市本大町木村道東1378番地3
0875-25-2482
0120-031-304
- 支所事務所
さぬき市大川町田面土子1番地2
0879-43-4121
- ▼高松支所
高松市三名町東原5番地6
5月27日から本所建物1階に移転
087-888-1146
0120-58-1148
- 支所事務所
高松市三名町東原5番地6
087-888-2121

各事務所の所在地

○本所事務所
高松市三名町東原5番地6
087-888-2121

支所事務所

さぬき市大川町田面土子1番地2

0879-43-4121

高松支所

高松市三名町東原5番地6

5月27日から本所建物1階に移転

087-888-1146

0120-58-1148

小豆支所

小豆郡土庄町大木戸沖甲5165番地169

0879-62-0694

中讃支所

坂出市川津町金山1825番地4

0877-46-1211

仲多度支所

善通寺市与北町山下110番地

0877-62-5970

三豊支所

観音寺市本大町木村道東1378番地3

0875-25-2482

0120-031-304

つくってんまい!
たべてんまい!

うちのごはん

vol.
01

トマトの栄養がぎっしり詰まった ドライミニトマト炒飯



《ドライミニトマト》

トマトに多く含まれるリコピンには抗酸化作用があり、老化予防や美白効果があるといわれています。また、がんや生活習慣病の予防効果、メタボ予防、脳の神経細胞保護にも効果が確認されているようです。ミニトマトを乾燥させたドライミニトマトだと、このリコピンの体内吸収率を4倍に高めるといわれ、栄養素を効率的に取り込めます。

材料(4人分)

ドライミニトマトのオリーブオイル漬け	40グラム
ごはん	2合
豚肉(こま切り)	100グラム
タマネギ	1/2個(みじん切り)
ピーマン	1個(みじん切り)
卵	2個
中華スープのもと	10グラム
オリーブ油	適量
塩 コショウ	適量

作り方

今、ブームの乾燥野菜を使って美味しくヘルシーに!



1 オイル漬けにしたドライミニトマトを刻む。



2 フライパンでオリーブ油を熱し、タマネギがあめ色になるまで炒める。



3 豚肉に塩とコショウを入れ炒める。



4 フライパンを熱し、ピーマンと、1と2を入れ炒めて皿に移しておく。



5 同じフライパンに溶きたまごを流し入れたら塩をふる。卵が半熟になったらごはんを入れて炒める。



6 4の具材を加え、さらに炒めて中華スープのもとを入れ、良く混ぜたら出来上がり。

私の家では
栽培するミニトマトを
使って
ドライミニトマトを
作っています。



料理紹介 高松市小村町 國方由美子さん

新しいNOSA Iでは、農家の皆さまにNOSA I情報をお知らせするとともに、農家皆さまのご意見やご要望をお聞きして今後のNOSA I運営に役立てるよう、広報紙『NOSA Iかがわ』を発刊することになりました。常に「農家に学び農家に役立つ」姿勢で、対話のできる紙面編集を心掛けたいと思っていますので、皆さまからの温かいご支援よろしくお願ひ申し上げます。

皆さまからのお便りや作品を大募集

新組合の広報紙『NOSA Iかがわ』では、読者の皆さんと一緒に紙面づくりをしていきたいと考えています。クイズの応募に合わせてNOSA Iや広報紙に対する意見や感想、メッセージなどをお寄せください。また、絵や版画といったはがき作品もお送りください。掲載されました方には粗品をご用意いたします。